

4 婚姻

平成21年の婚姻件数は3,220組で、前年の3,103組から117組増加した。婚姻率（人口千対）は4.5で、前年の4.3を0.2上回った。

婚姻率の年次推移をみると、第1次婚姻ブームである昭和22、23年は高かったものの、以後急激に低下していった。その後わずかに増加に転じ、昭和33年には7.9まで回復した。また、戦後のベビーブームに生まれた子供が適齢期に達した昭和46年には再び7.5まで上昇したが、その後は年々低下し、平成元年には4.4を記録した。平成元年以降はほぼ横ばいに推移していたが、平成20年には過去最低の4.3となった（図8）。

平均初婚年齢は夫が29.8歳、妻が28.1歳である（表7）。

図8 婚姻率の年次推移

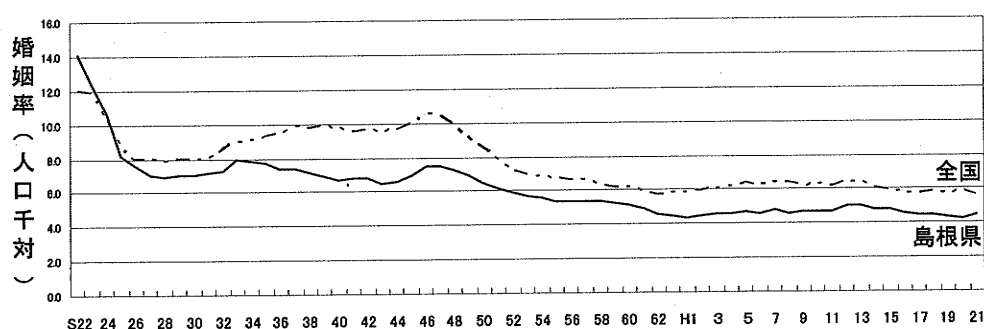


表7 平均初婚年齢の年次推移

	夫		妻	
	島根県	全国	島根県	全国
昭和 40	27.3	27.2	24.5	24.5
45	26.8	26.9	24.1	24.2
50	26.8	27.0	24.5	24.7
55	27.6	27.8	25.0	25.2
60	28.1	28.2	25.3	25.5
平成 2	28.4	28.4	25.7	25.9
3	28.4	28.4	25.8	25.9
4	28.4	28.4	25.7	26.0
5	28.4	28.4	25.9	26.1
6	28.3	28.4	25.8	26.2
7	28.4	28.5	25.9	26.3
8	27.3	28.5	26.1	26.6
9	28.3	28.5	25.2	26.4
10	28.4	28.6	26.4	26.7
11	28.3	28.7	26.3	26.8
12	28.3	28.8	26.6	27.0
13	28.4	29.0	26.6	27.2
14	28.7	29.1	26.9	27.4
15	28.8	29.4	27.0	27.6
16	29.0	29.6	27.2	27.8
17	29.1	29.8	27.4	28.0
18	29.5	30.0	27.5	28.2
19	29.5	30.1	27.8	28.3
20	29.8	30.2	27.9	28.5
21	29.8	30.4	28.1	28.6

5 離婚

平成21年の離婚件数は1,127件で、前年の1,117組から10組増加した。離婚率（人口千対）は1.58で、前年の1.55を0.03上回った。

離婚率の年次推移をみると、昭和42年までは低下傾向にあったが、その後は増減を繰り返しつつ上昇し、平成15年には過去最高の1.71を記録した。その後増減を繰り返しほぼ横ばいに推移している。また、全国平均と比べるとはるかに低くなっている（図9）。

図9 離婚率の年次推移

